



彦根市立中学校の部活動地域移行通信



第3号 令和6年(2024年)7月発行

彦根市における部活動地域移行の取組について

【学校ごとの地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備】

彦根市稲枝中学校区では、令和3年度より文部科学省の「地域運動部活動推進事業」の先行実践研究指定を受け、現在は8つの全ての運動部活動で休日の地域クラブ活動に取り組んでいます。この取組では、稲枝中学校の休日部活動を稲枝地区学校支援協議会が運営する形で進めています。活動場所や活動メンバーはほぼそのままですが、指導は学校支援協議会より派遣された地域指導者が行っています。



☆主なメリット

- ・学校部活動の形を変えずに活動することができる。
(活動場所、活動メンバー)

★主なデメリット

- ・部員数の少ない部活動の維持ができない。
- ・指導者の確保が難しい。

※稲枝中学校学校支援協議本部の報告より抜粋

【種目ごとの地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備】

令和5年度下半期から、種目ごとの地域スポーツ・文化クラブの活動体制整備を進めています。先行実践として現在取り組んでいるのは水泳と剣道の2種目で、それぞれ彦根市水泳連盟、彦根市中学校剣道部地域移行を進める会の2団体が運営を行っています。学校ごとの活動とは違い、休日は複数の学校の該当部活動に所属している生徒の中から、希望者が集まって活動しています。



☆主なメリット

- ・活動人員が確保しやすい。
- ・どの学校の生徒も、専門的な指導を受けることができる。

★主なデメリット

- ・活動場所までの移動が困難。

★今後、他の種目でも運営の母体を募集していきます！

彦根市ホームページに休日部活動地域移行のページを開設しました！



部活動の地域移行について、できるだけ多くの保護者や地域の方々に取組の状況を知っていただき、ご意見やご協力をいただきたいと考えています。今後も取組の様子や、方向性などについてホームページを通じてお伝えしていく予定ですので、ご覧いただくと幸いです。よろしくお願いします。

※過去の地域移行通信もホームページでご覧になれます。

【問い合わせ連絡先】

彦根市地域スポーツ・文化クラブ活動整備推進協議会
(事務局)彦根市教育委員会学校教育課 0749-24-7973

部活動の地域移行とは

学校の運動部活動は、スポーツに興味・関心のある同好の生徒が参加し、教師等の指導の下、学校教育の一環として行われ、我が国のスポーツ振興を大きく支えてきました。また、体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を促したり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、達成感の醸成に資するなど、生徒の多様な学びの場、そして活躍の場として、教育的意義を有しています。

しかしながら、今日においては、社会・経済の変化等により、教育等に関する課題が顕在化・多様化し、学校や教員だけでは賄いきることができない課題が生まれています。とりわけ、少子化が進む中、運動部活動においては、従来と同様の運営体制では維持が難しくなっており、学校や地域によっては存続の危機にあります。